

KANEFUSA

2019年3月期決算

および中期経営計画の現況

(2017年度～2019年度)

2019年 6月 5日

兼房株式会社

ホームページ URL <http://www.kanefusa.co.jp>
お問い合わせ先 執行役員 経営管理部長 佐築賢治
電話番号 0587-95-2821

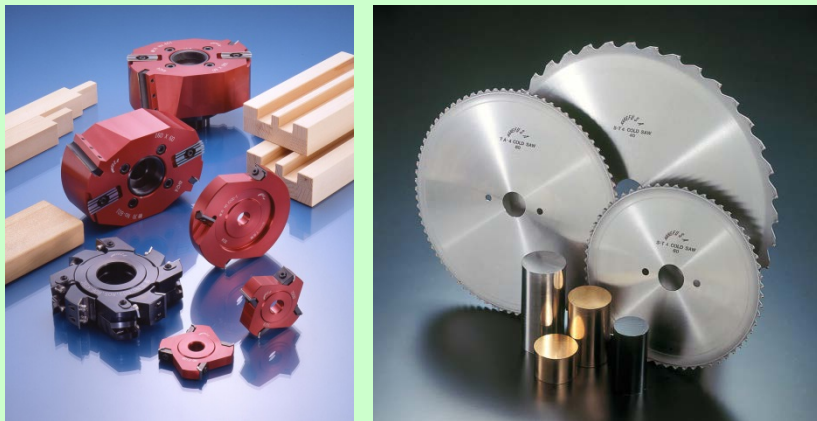
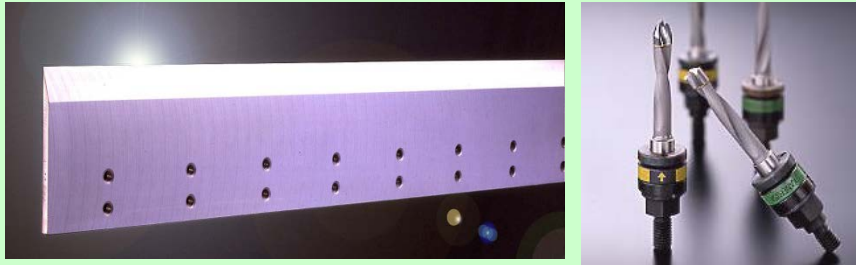
【説明内容】

・ 会社の概要

- ・ 2019年3月期決算概要
- ・ 中期経営計画の現況（2017年度～19年度）
- ・ トピックス

会社の概要

工業用機械刃物総合メーカー



■ 設立 1948年11月
《創業1896年（明治29年）》

■ 所在地 愛知県丹羽郡大口町

■ 資本金 21億4,250万円
(1995年4月名証二部上場)
(2006年3月東証二部上場)

| | | 単 独 | 連結子会社 |
|--------|-----|------|-------|
| ■ 従業員数 | 正社員 | 578名 | 584名 |
| | パート | 149名 | 111名 |
| | 合 計 | 727名 | 695名 |

■ 事業所 本社・工場 国内8販売拠点

■ 子会社 10社 うち海外子会社9社

沿 革

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 1896年 | 名古屋市中川区に鍛冶業を創業 |
| 1937年 | 名古屋市熱田区に兼房刃物有限会社設立 |
| 1947年 | 東京出張所を開設 |
| 1948年 | 兼房刃物工業株式会社に改組 |
| 1949年 | 大阪出張所を開設 |
| 1959年 | 日本の機械刃物メーカーで初めて高周波熱処理装置を完成 |
| 1964年 | 大口工場第一期工事完成 |
| 1968年 | 兼房刃物販売株式会社を設立 |
| 1972年 | 大口工場にチップソー工場建設 |
| 1982年 | 大口工場にコールドソー工場建設 |
| 1985年 | 本社機構を大口工場に移管 |
| 1986年 | ダイヤモンド刃物、カッターブロックの高精度製品の専門工場を建設 |
| 1990年 | 工業、販売を合併。社名を兼房株式会社に変更 |
| 1995年 | 名古屋証券取引所第二部へ上場 |
| 1996年 | テクニカルセンターを新設 |
| 1999年 | ISO9001認証取得 |
| 2003年 | ISO14001認証取得 |
| 2006年 | 東京証券取引所第二部へ上場 |
| 2008年 | 名古屋支社を名古屋市熱田区内で新築移転、中部支社へ改称 |
| 2009年 | 東京支社と前橋出張所を統合し、さいたま市へ新築移転、関東支社へ改称 |
| 2012年 | 徳島出張所を香川県高松市に移転、高松営業所へ改称 |
| 2015年 | 大口工場に第3精密工場建設 |

海外進出の沿革

| | |
|-------|---|
| 1986年 | インドネシアに「PT.カネフサインドネシア」設立 |
| 1996年 | PT.カネフサインドネシア新工場建設 |
| 1999年 | アメリカに販売子会社「カネフサUSA,INC.」設立 |
| 2001年 | オランダに販売子会社「カネフサヨーロッパB.V.」設立 |
| 2002年 | 中国に生産子会社「昆山兼房高科技刀具有限公司」設立 |
| 2009年 | インドに販売子会社「カネフサインディアPvt.Ltd.」設立 |
| 2010年 | ブラジルに販売子会社「カネフサド ブラジルLTDA.」設立 |
| 2012年 | 中国に「天津分公司」設立 |
| | カネフサUSA,INC新社屋設立、移転 |
| 2013年 | 中国に「佛山分公司」設立 |
| | メキシコに販売子会社「カネフサメキシコス.A. DE C.V.」設立 |
| 2015年 | PT.カネフサインドネシア第2工場建設 |
| | アメリカに「アトランタオフィス」設立 |
| | ロシアに「モスクワオフィス」設立 |
| 2016年 | ベトナムに販売子会社「カネフサベトナムCo., LTD.」設立 |
| 2018年 | ベトナムに生産子会社「カネフサベトナム マニュファクチャリングCo., LTD.」設立 |

海外子会社



カネフサヨーロッパ B.V.
 <販売>
 設立：2001年4月
 従業員数：16名



昆山兼房高科技刀具有限公司
 <生産> <販売>
 設立：2002年9月
 従業員数：208名



カネフサUSA, INC.
 <販売>
 設立：1999年5月
 従業員数：11名



カネフサメキシコS.A. DE C.V.
 <販売>
 設立：2013年12月
 従業員数：8名



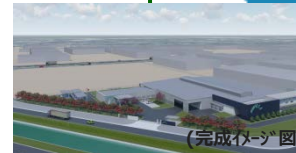
カネフサインド Pвт.Ltd.
 <販売>
 設立：2009年8月
 従業員数：11名



PT.カネフサインドネシア
 <生産> <販売>
 設立：1986年7月
 従業員数：429名



カネフサベトナムCo., LTD.
 <販売>
 設立：2016年4月
 従業員数：7名



**カネフサベトナム
 マニファクチャリング
 Co., LTD.**
 <生産>
 設立：2018年6月
 操業：2019年10月予定



カネフサ ブラジルLTDA.
 <販売>
 設立：2010年1月
 従業員数：11名

事業内容

工業用機械刃物の製造・販売

工業用機械刃物は、木材・紙・金属等を切断・加工する機械に装着して使用される
〈消耗工具〉に該当します。

主要ユーザー

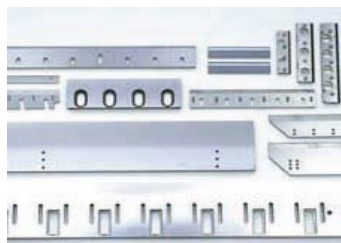
- ・住宅関連産業（ハウス、合板、建材、プレカット、外壁材、電動工具、キッチン、家具等の各メーカー）
 - ・金属関連産業（鉄鋼、非鉄、自動車・部品等の各メーカー）
 - ・製紙・製本紙工関連産業（製紙等の各メーカー、印刷・製本会社）
 - ・IT関連産業（電子部品等の各メーカー）
- その他、環境関連、包装機械、合成樹脂加工会社など
多業種にわたる。



主要製品

平刃類

形状が平らになっているもので、合板用刃物、電動工具の電気鉋刃、製本紙工用刃物、IT関連刃物等があります。



精密刃具類

溝つき・繋ぎ合わせ・穴あけ加工・成型等をする工具で、カッター・エンドミル・リーマなどと呼ばれます。被削材には木質系、窯業系建材、樹脂、非鉄金属等があります。



丸鋸類

円板状で外周部に刃がついており、切断・粉碎をする工具。被削材には木質系等を切断するチップソーや、各種金属を切断するコールドソーがあります。



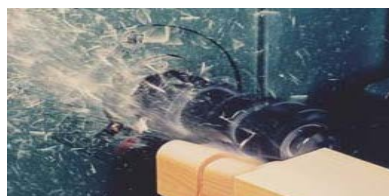
製品一例



住宅関連産業向け
ベニヤナイフ



印刷・製本関連向け
断裁包丁



住宅関連産業向け
仕口カッター



合成樹脂加工向け
エンドミル



住宅関連産業向け
チップソー



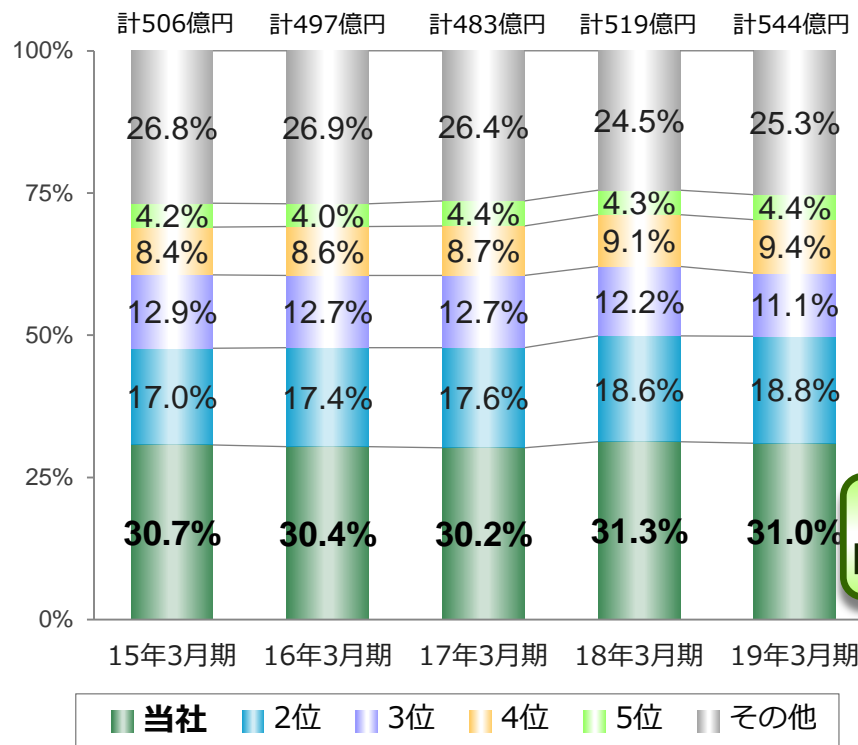
金属関連産業向け
コールドソー

ユーザーニーズに合わせ、製品数は300種3万点

マーケット規模と当社シェア

1. 日本機械鋸・刃物工業会（22社） 売上高ベースでのシェア

総売上高(輸出含む)

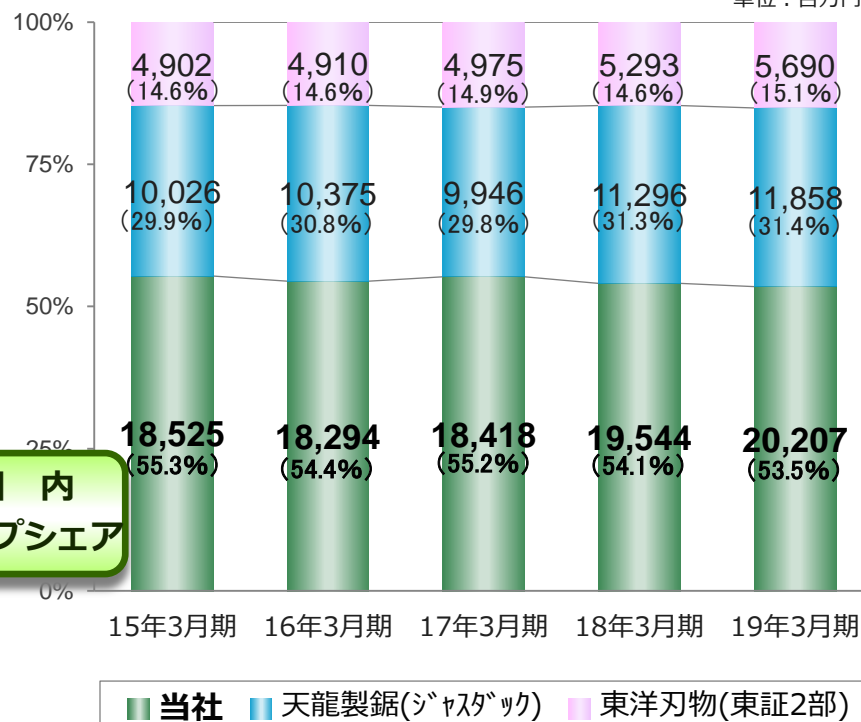


国内
トップシェア

2. 業界株式公開会社3社の 連結売上高ベースでのシェア

計334億円 計335億円 計333億円 計361億円 計377億円

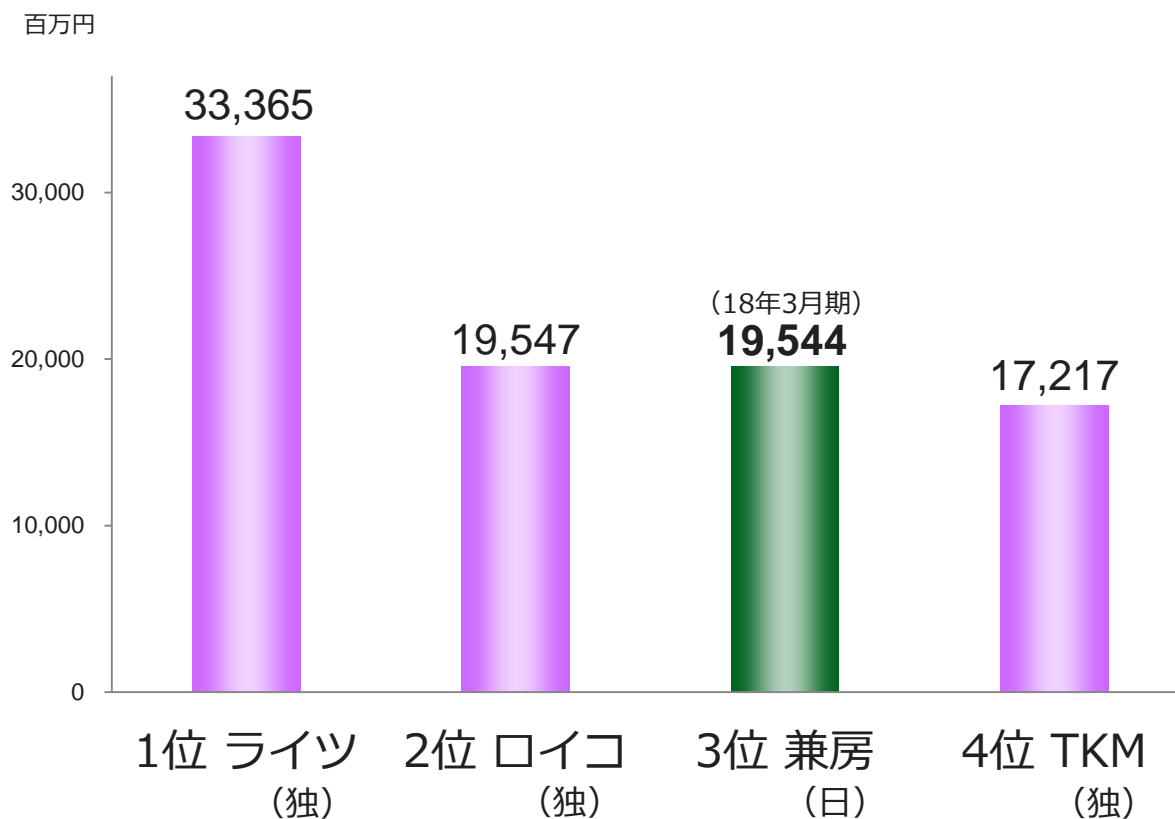
単位：百万円



(加盟企業のみを集計でアウトサイダーの売上高を含まず)

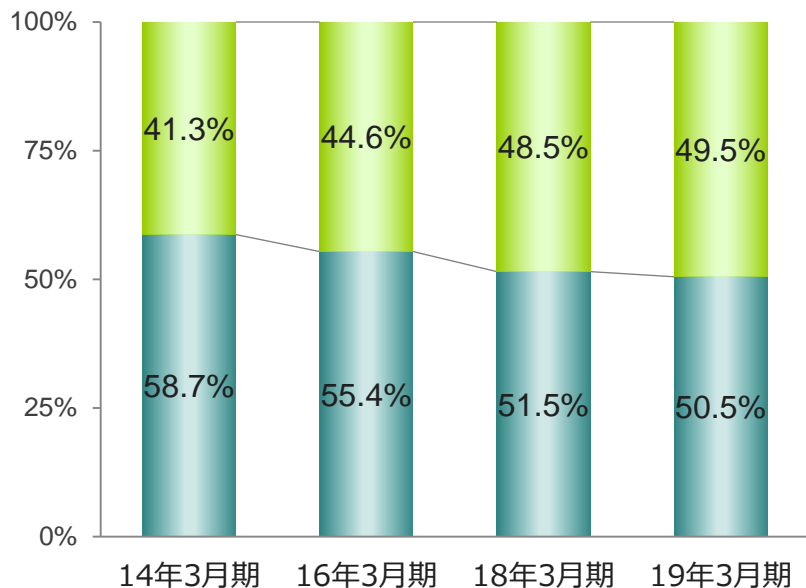
マーケット規模と当社シェア

3. グローバルで見た当社の位置づけ 世界の機械刃物製造企業トップ4社 売上高比較（2017年度）



売上高構成比

業種別



■ 住宅関連 ■ 非住宅関連

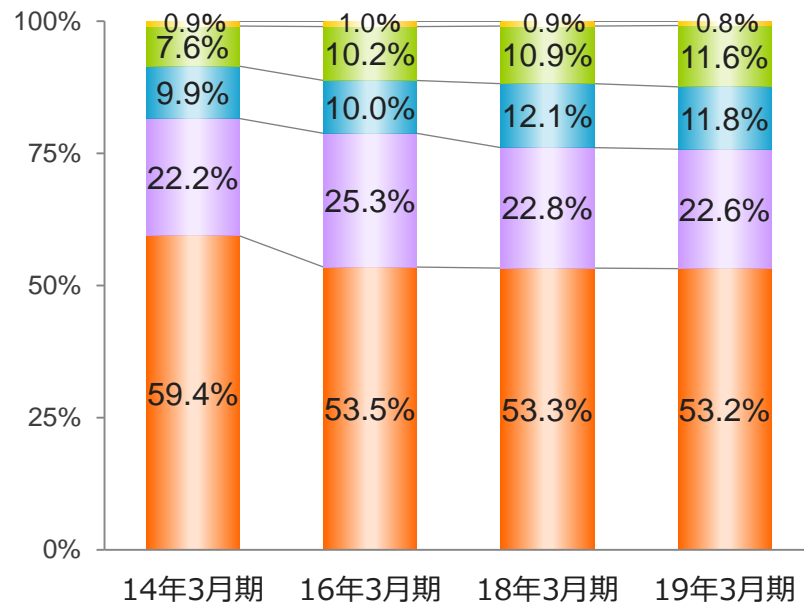
・住宅関連

ハウス、建材、サッシ、キッチン、家具、合板、電動工具メーカー等

・非住宅関連

鉄鋼、非鉄、自動車関連産業等、製紙メーカー、印刷・製本産業、化成系、IT、環境関連産業、包装機械メーカー等

地域別



■ 国内 ■ アジア ■ ヨーロッパ ■ アメリカ ■ その他

・アジア

インドネシア、中国、韓国、マレーシア等

・ヨーロッパ

ドイツ、スウェーデン、ロシア、イギリス等

・アメリカ

米国、チリ、メキシコ、ブラジル、カナダ等

・その他

ニュージーランド、オーストラリア等

＜過去＞ 国内の住宅関連売上に依存

→ ＜現在＞ 一つの業種、地域に偏らない売上高構成を目指す

【説明内容】

- ・ 会社の概要
- ・ 2019年3月期決算概要
- ・ 中期経営計画の現況（2017年度～19年度）
- ・ トピックス

2019年3月期決算（連結）

1. 損益計算書

単位：百万円

| | 18年3月期 実績 | 19年3月期 実績 | 増減額 | 増減率 | 11月13日時点 19年3月期予想 |
|------------------|-------------------|--------------------------|-----------|---------|----------------------|
| 売上高 | 19,544 | 20,207 | 663 | 3.4% | 19,800 |
| 売上原価 (売上高比率) | 12,973 (66.4%) | 13,388 (66.3%) | [1] 415 | 3.2% | 13,060 (66.0%) |
| 売上総利益 (売上高比率) | 6,571 (33.6%) | 6,818 (33.7%) | 247 | 3.8% | 6,740 (34.0%) |
| 販管費 | 4,829 | 4,887 | [2] 58 | 1.2% | 4,730 |
| 営業利益 (売上高比率) | 1,742 (8.9%) | 1,930 (9.6%) | 188 | 10.8% | 2,010 (10.2%) |
| 営業外収益 | 68 | 60 | ▲ 8 | ▲ 11.7% | 162 |
| 営業外費用 | 218 | 52 | [3] ▲ 166 | ▲ 76.1% | 172 |
| 経常利益 (売上高比率) | 1,592 (8.1%) | 1,939 (9.6%) | 346 | 21.8% | 2,000 (10.1%) |
| 特別利益 | 2 | 85 | [4] 82 | 3206.8% | 3 |
| 特別損失 | 56 | 16 | ▲ 40 | ▲ 71.3% | 43 |
| 税金等調整前 当期純利益 | 1,538 | 2,008 | 470 | 30.6% | 1,960 |
| 当期純利益 (売上高比率) | 1,045 (5.4%) | 1,381 (6.8%) | 335 | 32.1% | 1,370 (6.9%) |

国内・海外ともに売上が増加し、
前期比 増収増益
売上高および当期純利益は、
過去最高を更新

<増減額の主な内訳>

- [1] 売上原価
原価率 66.4%→66.3%
- [2] 販管費
- | | |
|-------|------|
| 人件費 | 75 |
| 運送費 | 47 |
| 雑費 | 33 |
| 交際費 | 22 |
| 消耗備品費 | 12 |
| 手数料 | ▲132 |
- [3] 営業外費用
為替差損 ▲168
- [4] 特別利益
投資有価証券売却益 81

2. 貸借対照表

単位：百万円

| | | 18年3月期 | 19年3月期 | 増減額 |
|-------|-----------|--------|---------------|---------|
| | | 実績 | 実績 | |
| 流動資産 | 現金及び預金 | 4,898 | 4,374 | ▲ 523 |
| | 受取手形及び売掛金 | 5,270 | 5,119 | ▲ 150 |
| | たな卸資産 | 4,115 | 4,628 | [1] 512 |
| | その他 | 593 | 636 | 42 |
| | 小計 | 14,878 | 14,759 | ▲ 119 |
| 固定資産 | 有形固定資産 | 11,217 | 11,933 | [2] 716 |
| | 無形固定資産 | 461 | 879 | [3] 418 |
| | 投資その他の資産 | 1,233 | 998 | ▲ 234 |
| | 小計 | 12,911 | 13,811 | 900 |
| 資産の部計 | | 27,790 | 28,571 | 781 |

単位：百万円

| | | 18年3月期 | 19年3月期 | 増減額 |
|-----------|-----------|--------|---------------|---------|
| | | 実績 | 実績 | |
| 流動負債 | 支払手形及び買掛金 | 2,144 | 2,177 | 33 |
| | 未払金 | 816 | 1,078 | [4] 262 |
| | その他 | 1,141 | 1,108 | ▲ 33 |
| | 小計 | 4,102 | 4,364 | 262 |
| 固定負債 | 退職給付に係る負債 | 340 | 328 | ▲ 11 |
| | その他 | 351 | 335 | ▲ 15 |
| | 小計 | 691 | 663 | ▲ 27 |
| 純資産の部 | 資本金 | 2,142 | 2,142 | - |
| | 資本剰余金 | 2,167 | 2,167 | - |
| | 利益剰余金他 | 17,588 | 18,657 | 1,068 |
| | 評価・換算差額等 | 1,097 | 575 | ▲ 521 |
| | 小計 | 22,996 | 23,542 | 546 |
| 負債・純資産の部計 | | 27,790 | 28,571 | 781 |

<増減額の主な内訳>

- [1] たな卸資産
原材料及び貯蔵品 372
- [2] 有形固定資産
機械装置及び運搬具 134
建設仮勘定 549
- [3] 無形固定資産
借地権 411
- [4] 未払金
固定資産購入未払金 272

3. キャッシュフロー

単位：百万円

| | 18年3月期 実績 | 19年3月期 実績 |
|----------------------|--------------|----------------|
| 営業活動による キャッシュ・フロー | 2,872 | 2,279 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | ▲ 1,297 | ▲ 2,413 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | ▲ 279 | ▲ 313 |
| 現金及び現金同等物 期末残高 | 4,892 | 4,368 |

4. 設備投資額・減価償却費等

単位：百万円

| | 17年3月期 | | 18年3月期 | | 19年3月期 | |
|-------|--------|-------|--------|-------|--------------|--------------|
| | 連結 | 単体 | 連結 | 単体 | 連結 | 単体 |
| 設備投資額 | 1,254 | 1,070 | 1,301 | 1,002 | 2,801 | 1,968 |
| 減価償却費 | 1,614 | 1,096 | 1,544 | 1,070 | 1,535 | 1,082 |
| 研究開発費 | 258 | 245 | 274 | 274 | 277 | 277 |

<投資活動によるキャッシュ・フロー 主な内訳>

| | 18年3月期 | 19年3月期 |
|------------|--------|--------|
| 有形固定資産取得支出 | ▲1,219 | ▲2,048 |
| 無形固定資産取得支出 | ▲ 77 | ▲ 468 |
| 投資有価証券売却収入 | - | 103 |

【説明内容】

- ・ 会社の概要
- ・ 2019年3月期決算概要
- ・ 中期経営計画の現況 (2017年度～19年度)
- ・ トピックス

中期経営計画

1. 中期経営計画の位置づけ・中期ビジョン

前中期経営計画
(2014~16年度)

“世界トップメーカー
への飛躍と責務”

中期経営計画
(2017~2019年度)

“世界ダントツ刃物メーカーへの躍進”

兼房グループ売上高200億円を目指し、
品質・スピード・人財において、
業界ダントツNo.1のレベルを確立する。

【中期ビジョン】

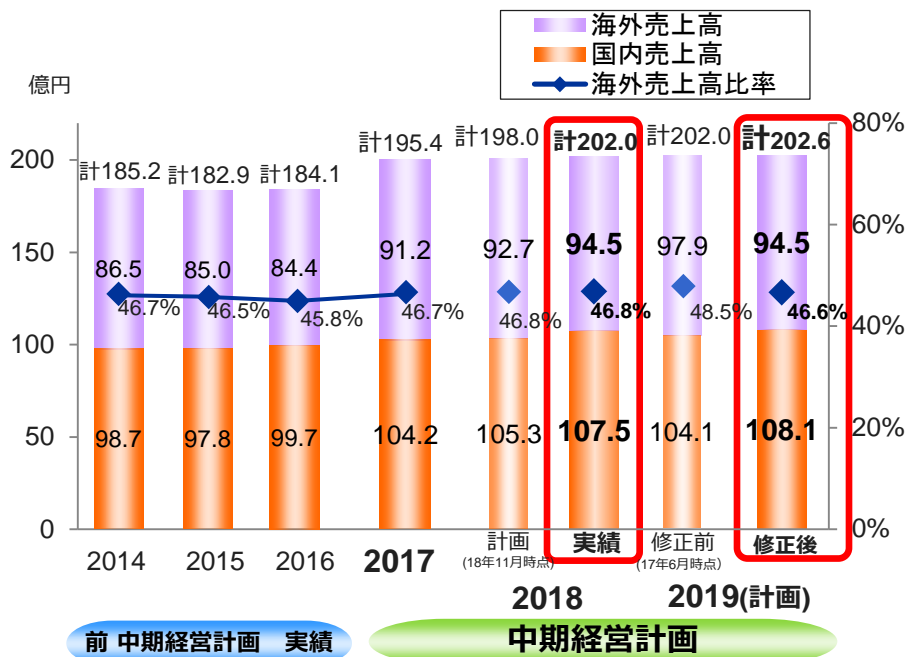
2019年度 連結

| | |
|-------|---------|
| 売上高 | 200億円以上 |
| 営業利益率 | 10%以上 |

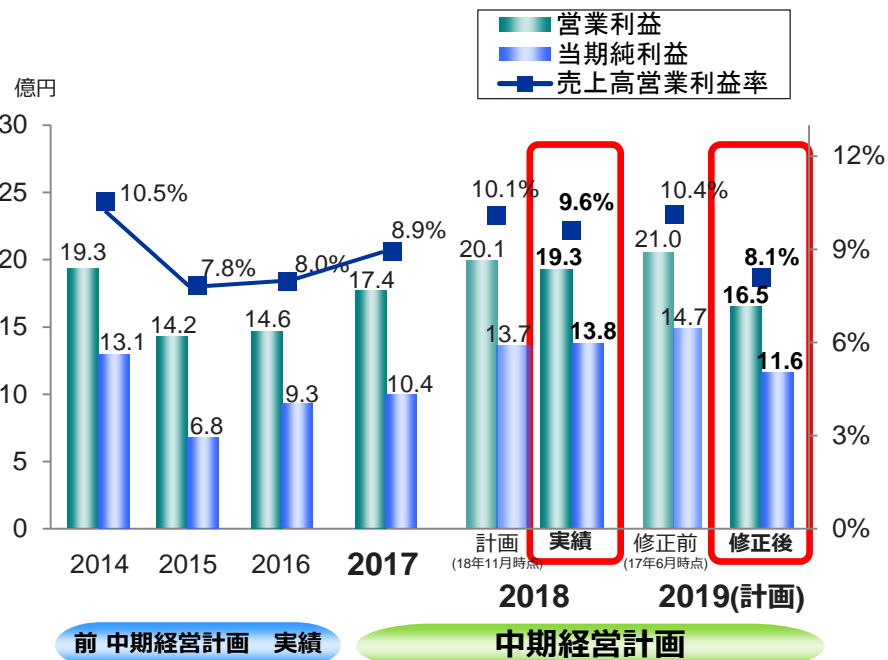
中期経営計画

2. 売上高・利益目標

売上高



営業利益・当期純利益



【説明内容】

- ・ 会社の概要
- ・ 2019年3月期決算概要
- ・ 中期経営計画の現況（2017年度～19年度）
- ・ トピックス

トピックス

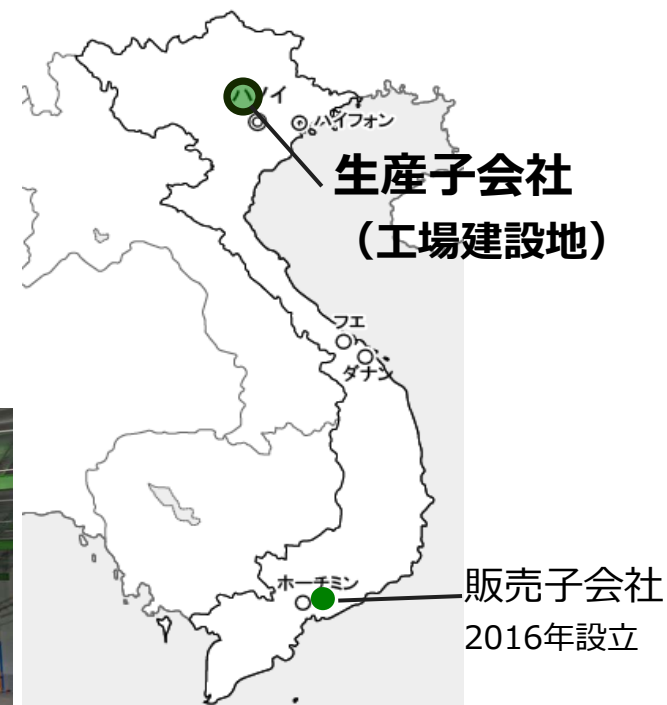
ベトナム工場 2019年6月竣工予定



概要

- ▶ 敷地場所 ベトナム社会主義共和国ビンフック省
第3タンロン工業団地（ハノイ郊外）
- ▶ 建物構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨
地上1階建て

- ▶ 敷地面積 53,250㎡
- ▶ 建築面積 8,120㎡
- ▶ 操業予定 2019年10月

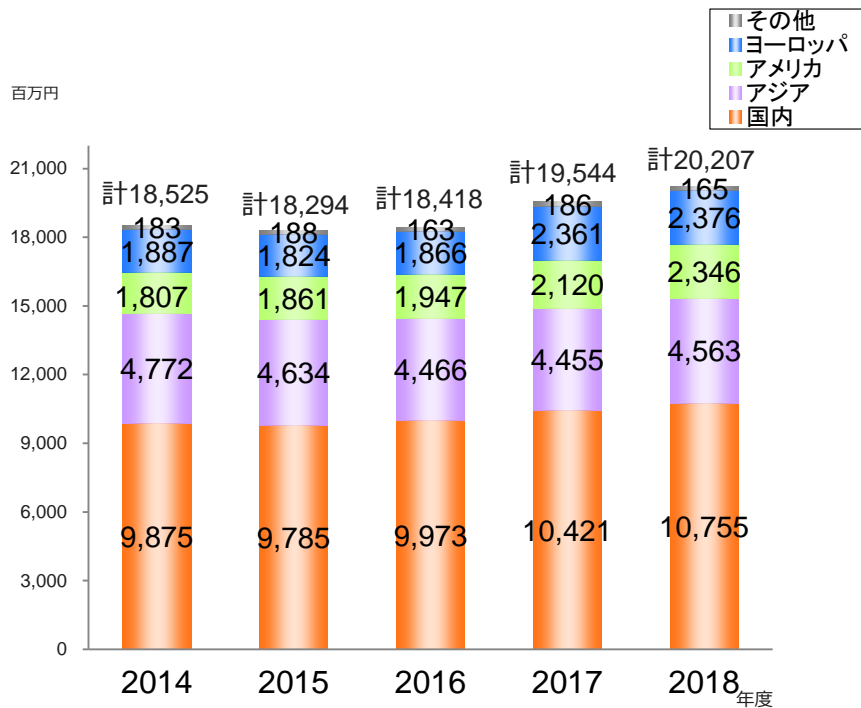


ありがとうございました。

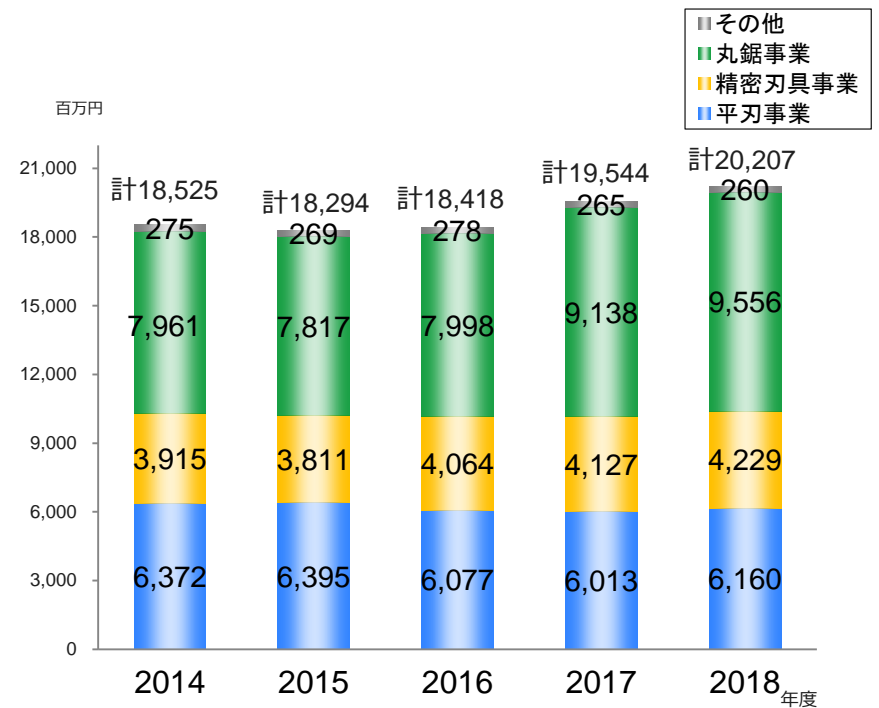
当資料には、将来に関する記述があります。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく予測、計画等を基礎として作成しており、不確定要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの記述と異なる結果となる可能性があります。

【ご参考】 連結5カ年推移

地域別売上高

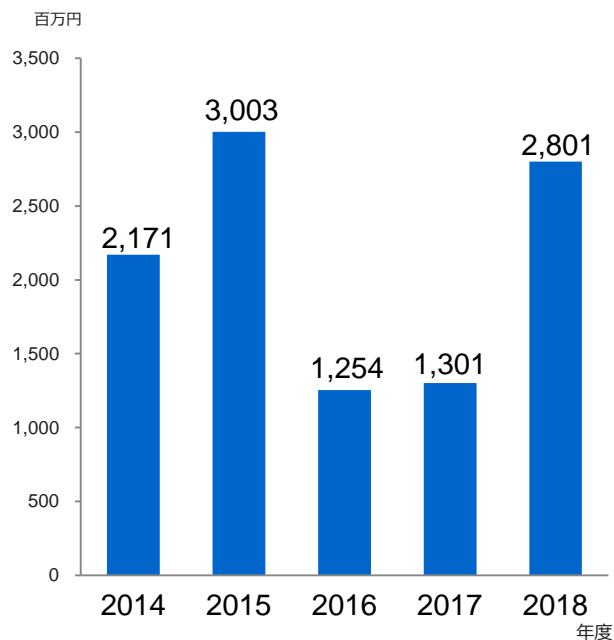


事業別売上高

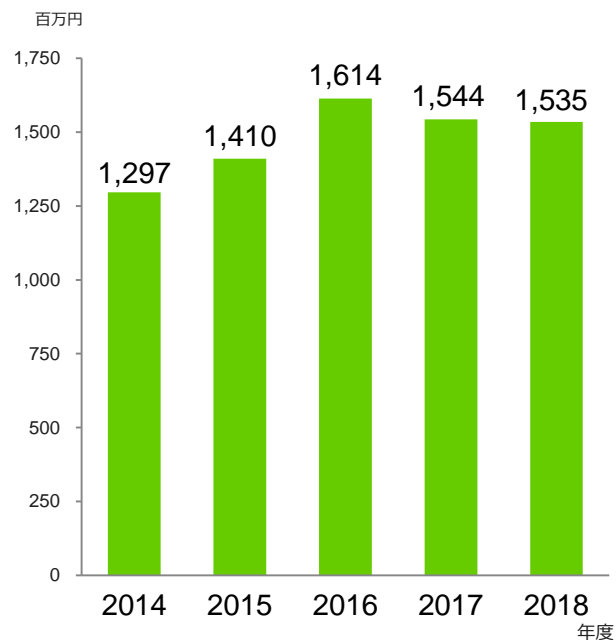


【ご参考】 連結5カ年推移

設備投資額



減価償却費



研究開発費

